

[重点施策Ⅱ] 水産業集積地域，漁業拠点の再編整備

(1) 漁港・漁村

①漁港の本格復旧工事

漁港では平成23年12月から本格復旧工事が進められています。平成27年3月末現在，漁港災害復旧事業の必要な県管理漁港は27港すべてで，市町管理漁港は112港の内110港で，本格復旧工事に着手しており，災害査定件数ベースの着手率は県全体で88%（うち県管理漁港84%，市町管理漁港90%）となっています。

また，県管理漁港の復旧工事においては労働力不足や資機材の調達困難により現場の進捗が遅れたことから，平成27年度に完了予定だった19漁港の内，石巻，女川などの6漁港では完成時期を平成29年度に延伸するなど漁港の復旧・復興のロードマップの見直しを図りました。壊滅的な被害を受けた各漁港の早期復旧は，本県水産業の復興にとって不可欠であることから，漁業活動に必要な，岸壁の一部を利用できるように復旧したものの，全漁港全施設を一日でも早く使用できるよう復旧工事を進めます。

②高度衛生管理型荷さばき所の整備について

全国2位の漁業生産量を誇る宮城の水産業を支えた5つの主要魚市場は，東北地方太平洋沖地震に伴う大津波により，施設の全て若しくは一部が被災を受け，平成23年には全国8位までに落ち込みました。現在，漁港施設の災害復旧に合わせ，全国的な水産物の生産・流通の拠点として国民に安全・安心な水産物を提供するため，高度な衛生管理に対応した荷さばき所などの整備を進めております。

平成26年度までに，石巻市水産物地方卸売市場（石巻漁港）の東棟及び西棟の一部において供用を開始しております。今後，平成27年4月には塩竈市新魚市場（塩釜漁港）のB棟，平成27年6月には女川町地方卸売市場（女川漁港）の東棟，平成27年9月には石巻市水産物地方卸売市場（石巻漁港）の残り（西棟の一部及び中央棟）において，それぞれの供用開始を目指して工事を進めております。

③漁港施設用地の嵩上げ工事

荷さばき所や漁港背後の水産加工団地などの官地の漁港施設用地の嵩上げ及び排水対策は，災害復旧事業と併せて平成23年11月から嵩上げ工事などを実施しています。

県管理の漁港施設用地については，平成26年度までに，嵩上げが必要となる25漁港のうち24漁港において工事に着手（着手率96%）し，市町管理の漁港施設用地についても，97漁港のうち86漁港において工事に着手（着手率89%）しています。

また，水産加工団地などの民地の嵩上げは，石巻漁港水産加工団地については嵩上げが完了し，気仙沼漁港水産加工団地は99%が完了，加工団地内に83企業の立地が内定している。女川漁港水産加工団地の第1期地区については，91%の嵩上げが完了し，団地内に12企業の立地が内定，第2期地区には平成27年度からの本格着手の予定です。閑上漁港水産加工団地については，平成26年10月に事業計画の承認を受け，調査設計に着手しました。

④漁港海岸の防潮堤における災害復旧工事及び新設工事について

東日本大震災による被災を受け、本県では、漁港海岸の防潮堤を整備し、比較的発生頻度の高い津波（L1津波）から人命及び財産などを防護することとしています。

県管理の防潮堤については、地元との合意率が59地区中38地区合意で64%、工事着手率が59地区中18地区着手の31%となっています（平成27年6月末現在）。また、防潮堤計画については、高さや整備位置、景観に対する要望が多く出されており、未だ合意に至っていない地区があります。

今後、防潮堤計画に合意が得られていない地区については、防潮堤の必要性に加え、まちづくりとの調整や環境への配慮などについて丁寧な説明を心がけ、住民の合意を得ることに努めていきます。

また、合意を得られた地区については、詳細設計や用地買収を進め、順次工事着手の予定です。

主な事業		
課名	事業費（千円） [決算額]	事業名
水産業基盤整備課 漁港復興推進室	34,994,833	水産基盤整備災害復旧費（再掲） 漁港施設機能強化事業費（再掲） 海岸保全施設整備事業費（再掲） 広域漁港整備事業

※過年度繰越しがある場合は過年度繰越しを含む金額を記載しています。

－主な取組－

① 漁港復旧の取組について

1 概要

東日本大震災により県内にある142漁港は、その全てが被災しており、その復旧のための工事費は漁港施設及び海岸保全施設を合わせて、県管理漁港で1,618億円、市町管理漁港で1,093億円の合計2,711億円となっています。壊滅的な被害を受けた各漁港の早期復旧は、本県水産業の復興にとって不可欠であることから、全漁港を一日でも早く使用できるよう復旧事業を進めています。

2 復旧状況

漁港施設の復旧工事は、震災直後から応急工事に着手し、平成23年12月から本復旧工事を進めています。

復旧状況は、平成27年3月末現在で、県管理漁港27港の全てに着手し、市町管理漁港でも、河川災害で復旧する2港（東松島市：野蒜漁港、松島町：高城漁港）と漁港施設の災害復旧を行わない1港（仙台：深沼漁港）を除いた112港の内110港に着手しております。

災害査定件数ベースの着手率は、県管理漁港では84%、市町管理漁港では90%であり、県全体では88%となっています。また、完成率は、県が37%、市町が25%、県市町合わせ30%となっています。

平成26年度の漁港施設災害復旧の進捗 H27.3月時点

	査定件数	着手件数	着手率	完成件数	完成率
県管理漁港	552	466	84%	205	37%
市町管理漁港	750	676	90%	185	25%
合計	1302	1142	88%	390	30%

県管理漁港の復旧工事は、平成27年度までにほとんどの漁港での完了を目指して進めてきましたが、労働者不足や、資機材の調達困難により、平成27年度完了予定であった19漁港の内12港を、平成28年度完了に6港（計6港）を、平成29年度完了に6港（計9港）を、それぞれ復旧ロードマップを見直しました。

尚、平成26年度までに、寄磯漁港、狐崎漁港、桃ノ浦漁港の3港で復旧工事が完了しました。平成27年度については、小鯖漁港、鮪立漁港他7港で完了を目指して、進めております。

年度別 漁港災害復旧完了数

	平成26年度 完了	平成27年度 予定	平成28年度 予定	平成29年度 予定	合計
完了数	3	9	6	9	27
累計	3	12	18	27	27

3 完成状況



狐崎漁港 -2.0m 物揚場



寄磯漁港 東A防波堤

4 「漁港の復旧ロードマップ」

県管理の27漁港について、見直した復旧・復興ロードマップを海岸保全施設の災害復旧の情報と合わせて、ホームページで公表しています。

(<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/gyofuku/gyokouhukkyu.html>)

漁港・海岸の復旧ロードマップ



◇県管理漁港・海岸の復旧工程

	漁港名	種別	所在地	施設	復旧工程								被害額 (査定額:百万円)		
					平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度				
気仙沼管内	① 気仙沼漁港	特定第3種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)										6,249
				海岸	応急対策										
	② 小鱒漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)										1,003
				海岸	応急対策										
	③ 鮎立漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)										953
				海岸	応急対策										5,593
	④ 松岩漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)										1,181
				海岸	応急対策										2,068
	⑤ 波路上漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)										2,947
				海岸	応急対策										6,264
	⑥ 浦の浜漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)										2,015
海岸				応急対策										1,420	
⑦ 日門漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)										1,102	
			海岸	応急対策											
⑧ 泊(歌津)漁港	第2種	南三陸町	漁港	施工準備(構造設計等)										1,999	
			海岸	応急対策										783	
⑨ 伊里前漁港	第2種	南三陸町	漁港	施工準備(構造設計等)										1,450	
			海岸	応急対策										2,069	
⑩ 志津川漁港	第2種	南三陸町	漁港	施工準備(構造設計等)										5,111	
			海岸	応急対策										9,805	
⑪ 波伝谷漁港	第2種	南三陸町	漁港	施工準備(構造設計等)										1,475	
			海岸	応急対策										3,630	

東部管内	⑬	石巻漁港	特定第3種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	21,184
					海岸	応急対策	災害復旧工事	666
	⑭	女川漁港	第3種	女川町	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	17,002
					海岸	応急対策	災害復旧工事	
	⑮	渡波漁港	第3種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	7,108
					海岸	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	1,775
	⑯	雄勝漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	1,064
					海岸	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	7,839
	⑰	寄磯漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	3,284
					海岸	災害復旧工事		
	⑱	鮎川漁港	第4種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	5,510
					海岸	施工準備	災害復旧工事	9
	⑲	網地漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	1,266
					海岸	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	188
	⑳	福貴浦漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	1,598
					海岸	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	309
	㉑	狐崎漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	946
					海岸	災害復旧工事		
	㉒	桃ノ浦漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	2,305
					海岸	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	1,267
㉓	仁斗田漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	1,481	
				海岸	災害復旧工事			
㉔	塩釜漁港	特定第3種	塩竈市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	7,321	
				海岸	災害復旧工事			
㉕	磯崎漁港	第2種	松島町	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	1,067	
				海岸	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	626	
㉖	桂島漁港	第2種	塩竈市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	908	
				海岸	災害復旧工事			
㉗	関上漁港	第2種	名取市	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	3,472	
				海岸	災害復旧工事			
㉘	荒浜漁港	第2種	亶理町	漁港	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	5,272	
				海岸	施工準備(構造設計等)	災害復旧工事	1,151	
県管理27漁港					漁港		106,273	
					海岸		55,520	

 : 事業期間延伸部分

(漁港復興推進室)

－主な取組－

②高度衛生管理型荷さばき所の整備について

1 概要

全国2位の漁業生産量を誇る宮城の水産業を支える5つの主要魚市場は、東北地方太平洋沖地震に伴う大津波により大きな被災をうけました。

現在、早急な漁港機能の回復を図るべく、漁港施設の災害復旧の進捗とあわせ、全国的な水産物の生産・流通の拠点として、国民に安全・安心な水産物を提供するための流通機能の強化を図るため、国が定めた高度衛生管理基本計画に基づき、高度な衛生管理に対応した荷さばき所などを一体的に整備するとともに、海外への輸出を視野にいたした施設整備や、荷さばき後の水産物を効率的に搬出するためのトラックヤードや臨港道路の整備を進めています。

2 状況

気仙沼漁港（特定第3種漁港）・・・気仙沼市魚市場，H24～H28

平成26年度は、荷さばき所附帯施設（浄化施設）の建築工事に着工した。

石巻漁港（特定第3種漁港）・・・石巻市水産物地方卸売市場，H24～H27

平成26年度は、荷さばき所の東棟L=260m、及び、西棟のL=462mの供用を開始した。

塩釜漁港（特定第3種漁港）・・・塩竈市新魚市場，H24～H29

平成26年度は、荷さばき所B棟が完成した。

女川漁港（第3種漁港）・・・女川町地方卸売市場，H22～H28

平成26年度は、荷さばき所東棟の建築工事に着工した。

志津川漁港（第2種漁港）・・・南三陸町魚市場，H26～H27

平成26年度は、荷さばき所の建築工事に着工した。

3 完成の状況



石巻漁港 石巻魚市場西棟の一部



塩釜漁港 塩竈市新魚市場B棟



石巻漁港 石巻魚市場東棟

(漁港復興推進室)